

2017年10月10日

株式会社ベネッセスタイルケア

代表取締役社長 滝山 真也

高齢者の住まいにおける「居心地のいい」65のパターン
『その方らしさに寄りそった環境づくりの手掛かり Benesse Method 01』が
「2017年度 グッドデザイン賞」を受賞

株式会社ベネッセスタイルケア（本社：東京都新宿区）が高齢者の住まいにおける「居心地のいい」環境をつくる65のパターンをまとめた『その方らしさに寄りそった環境づくりの手掛かり Benesse Method 01』（書籍・カード）が、「2017年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞いたしました。当社が介護事業を始めてから20年以上、「その方らしさに、深く寄りそう。」ことを大切に、お客様とその生活に向き合ってきた、その経験知の量と質が評価されました。

当社が運営する高齢者向けホームは2017年10月1日現在、全国の大都市を中心に311拠点あります。それぞれのホームの、ご入居者様が集まる空間、人気のあるスペースや環境の603個の実例を集め、なぜうまくいったのか、その成功した理由を抽出して65のパターンに体系化。それを共通言語化することによって「再現性のあるメソッド」としてまとめました。一つひとつのメソッドに名前をつけ、その背景にある問題とそれを解決するための手掛かりを、具体的な場面がイメージできるイラストとともにしめています。高齢者向けホームの新規開設時やリフォーム時のファシリティ設計だけでなく、介護をデザインするホームのスタッフ一人ひとりの、それぞれのホームにおける居心地のよい空間創出を支援することを目的とし、高齢者お一人おひとりに、いつまでも自分らしくご生活いただくために当社が具体的に目指すことを、環境作りの視点から切り取ったものとなっています。

『その方らしさに寄りそった環境づくりの手掛かり Benesse Method 01』



GOOD DESIGN
AWARD 2017

■仕様

書籍：ソフトカバー201頁 14.8 x 21.0 x 1.2 cm A5版

カード：90枚組 6.3 x 8.8 cm

■デザインコンセプト

直感的にパターンの意味と内容を想起させるイラストとテキスト、および実例の写真

***2018年2月下旬頃、専用ウェブサイト開設予定。**

■グッドデザイン賞 審査員による評価コメント

「高齢者施設でのノウハウを集めた本」、簡単に言ってしまうとそういうことになるが、その経験知の量と質による問題解決への丁寧なアプローチは、他では真似できないだろう。「大きなテーブル～家具がパブリックになる大きさがあある～」 「場の変異～つくって終わりではない。そこが始まりなのだ～」など、言葉の選び方も適切で、介護に関わる人へ継承していける要素がたくさん詰まっている。オープンソースにすることで共有化され、さらにたくさんの経験知が溜まっていく。ピクトグラム、エディトリアルデザインにもっとこだわりを持つとさらに良くなるはずだ。

■グッドデザイン賞 ウェブサイトでの紹介ページ

<http://www.g-mark.org/award/describe/45897>

※グッドデザイン賞

様々に展開される事象の中から「よいデザイン」を選び、顕彰することを通じ、暮らしを、産業を、そして社会全体を、より豊かなものへと導くことを目的とした公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「総合的なデザインの推奨制度」です。

その母体となったのは、1957年に通商産業省（現経済産業省）によって創設された「グッドデザイン商品選定制度（通称Gマーク制度）」であり、以来約60年にわたって実施されています。

公式ウェブサイト <http://www.g-mark.org>

ベネッセスタイルケアはこれからも、ご入居者様のその方らしい生き方を実現するために、
お一人おひとりの人生と向き合い、深く寄りそってまいります。

本内容に関するお問い合わせ
株式会社ベネッセスタイルケア 社長室広報 TEL.03-6836-1111